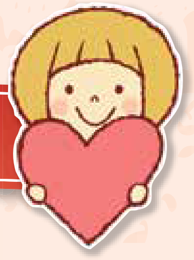
みんなのひろば

今月のテーマ「わたしからの“ありがとう”」



忘れていた声掛け

途中入社してきた部下の「お疲れ様です」の連発。ちょっと忘れていた声掛け、とっても気持ちいい気分にしてくれます。Aさん、いつもありがとう。気付かせてくれてありがとう。

観音寺市　ヒロさん

私を母にしてくれた子どもに

小さい子どもを連れていると、知らない方から声をかけて頂いたり、お店の方が風船をくれたり有り難いことがたくさんあります。苦労することも多々ありますが、私を母にしてくれた子どもに「ありがとう」と伝えたいです。また、「ありがとう」と素直に言える人に育って欲しいです。

高松市　Nさん

実家に帰省すると

私は結婚して直島でいます。実家に帰省すると母はコープでおいしい物を買ってくれています。ミックスキャロットは野菜嫌いの5歳の息子のおやつに安心して飲ませています。コープの食品も子どもに料理しておいしく食べています。「お母さんいつもありがとう。これからもよろしくお願いします」。

香川郡直島町　Dさん

息子の心の中に

小6の息子の参観で、自分のあこがれというテーマで掲示物を見ました。息子は、「おじいちゃん(亡くなった私の父)のようなやさしい人になりたいです。」と書いてあり、思わず涙が出ました。亡くなって3年…息子の心の中に父が生きていると感じ、自分を育ててくれた父、私の光になってくれている息子にありがとうと思いました。

高松市　Kさん

心地いいぬくもり

75歳の誕生祝いに娘夫婦から届けられた真綿布団。優しい娘婿はいつも声をかけてくれる。幼い頃、祖母が風邪をひかぬようにと細い真綿を首に巻いてくれたのを思い出す。心地いいぬくもりに包まれて毎夜感謝しつつ眠りにつく今日この頃である。

高松市　ヌクママさん

一緒にいてくれた夫に

夫が機関誌を見ることはないので書いてみます。「自尊心ばかり強くて、負けず嫌いで、かわい気のない私と37年間も一緒にいてくれた夫に『ありがとう!!』これからも喧嘩が絶えないだろうけど「よろしく!」

丸亀市　M.Sさん

COOPでごはんを食べてから

高校生の息子が学校、部活が終わり塾へ行くまでに家に帰ってくる時間がなく、COOP観音寺さんで夜ごはんを食べる事が多くなりました。メールで「COOPでごはん食べてから塾へ行く」と連絡があるたびに、COOPさんありがとう!と感謝で一杯です。

三豊市　まりまりさん

最期に「ありがとう」

昨年6月、67年間生活を共にした母が病気でこの世を去りました。戦後の辛い中、私を育ててくれた母、グチ一つ言わず百姓一筋の生活でした。私の3人の子育ての手助け、ひ孫の遊び相手と、大切な人でした。亡くなる前、“おばあちゃん、長い間ありがとう、お世話になりました”と言うと静かに頭を下げてくれて涙が一つ流れました。最期に「ありがとう」のお礼が言えたことが私のなぐさめです。母にどこかで会えるのを夢見て、88カ所まいりを続けています。

仲多度郡まんのう町　ブンちゃんさん

まわりの自然にありがとう

トンボを見ていると心が休まります。体全体が赤く、「ショウジョウトンボ」という夏のトンボです。トンボは豊かな自然の中で生きられます。自然の恵みを受けて人は生きていられるとつくづく思います。

仲多度郡まんのう町　K.Oさん

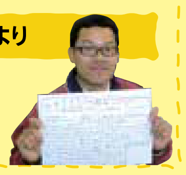
それにしても担当さん

配達の地区担当さんが書いている“ひまり通信”を毎回楽しく読ませて頂いています。特に、綛谷農園のコーナーは興味深いです。私の家は農家ではなく、家庭菜園もしていないので、1つの野菜を作るって大変なんだなと思います。それにしても綛谷さん、仕事、家族サービス、農園と、いろいろ頑張りすぎてお疲れが出ませんように…。いつも「ありがとう」です!

さぬき市　P子さん

大川センター　綛谷(かせや)さんより

毎週日記のつもりで書いています。楽しみにして頂き本当に嬉しいです。ありがとうございます!



ずっと年賀状を出しています

転勤で全国を9ヶ所転居し、その地で生活してお友達になった方々に、ずっと年賀状を出しています。お会いしない年数の方が長くなり30年近い方も。年賀状150枚もの知り合いの方々に、「短い間でもつきあってくれて、私と共に時代を生きてくれて、元気でいてくれてありがとう」。

高松市　N.Kさん

ご近所さんに感謝

いつも話し相手になってくれるご近所さんにありがとうです。色々なことを教えてもらったり、なぐさめてもらったりと、感謝、感謝です。

さぬき市　Tさん

木田郡三木町　Y.Fさんより

後片付けが苦手です。娘も私に似てとにかく片付け下手で困ります。どうしたら片付け好きになるのかな…。

次回のテーマ「私流　片付け、整理整頓」とします。
今年こそ家庭も職場もスッキリしたいですね!

unicef 「アンゴラ ユニセフスタディツアー報告会」を開催します

コープかがわでは、アンゴラ共和国へのスタディツアーに代表者を派遣し、ユニセフ活動を視察してきました。この機会にユニセフ活動に触れてみませんか。

- ■日時:1月30日(金)　10:00～11:30
- ■会場:コープ太田(高松市伏石町2053-5) 2階会議室
- ■報告者:西梶　三枝氏(コープかがわ参与)
- ■申込方法:お電話にて組合員活動部までお申し込みください。
- ■申込締切日:1月28日(水)

報告内容

- ・アンゴラの子どもたちの状況
- ・現地でのユニセフ活動
- ・CO・OPコアノンスマイルスクールプロジェクト(※)

お問合せ・お申込みは組合員活動部まで。
Tel. 0120-4884-30 又は 087-835-6806(月～金9:00～18:00)

※CO・OPコアノンスマイルスクールプロジェクト

CO・OPコアノンシリーズを1パックお買い上げの度に1円募金を積み立て、ユニセフによるアンゴラ共和国の“子どもにやさしい学校づくり”を支援しています。

機関誌11月号に寄せられたメッセージ

ゲームにはまる

子どもと約束はしますがなかなか…。私の知り合いは、充電器を親が管理しているそうです。満タンの充電ではなく渡されているようです。どのくらいの充電時間で何時間…と調べるのは大変そうですが。

高松市　Nさん

ヘビの対処法

主人の母もヘビが大の苦手です。夏になると1日中、玄関と勝手口で蚊取り線香をたいています。ヘビがこの臭いが嫌いとのこと。ぜひお試しください。

高松市　イチローさん

組合員さんの声　海鮮湯麺はお手軽で簡単なのに大好評でした！素材の麺がおいしいし、スープも本格的だものと納得しました。(坂出市　Sさん)